

## SDGs宣言書

2024年1月23日

株式会社 みずほ銀行

住所

東京都武蔵野市吉祥寺南町 1-17-9

氏名

有限会社 ソフトライ  
代表取締役 馬部 博幸

当社は、以下の内容にて、SDGsへの取組を推進して参ります。

## ○各ゴールに関連する取組項目

ゴール (ナンバー)	SDGs達成に向けた重点的な取組 /20●●年●月までの取組目標	課題認識・目標設定背景	目標達成等に向けた 具体的な取組内容
12	【飲食事業におけるフードロス削減】 2024/8期：フードロス測定事業者選定 2025/8期：フードロス削減量あるいは率は測定 2025年12月末：2030年までの定量的な削減目標を策定 2026/8期：実行フェーズ	事業規模の拡大及び昨今の世の流れを受け、世に受け入れられる企業として飲食事業におけるフードロス対策が課題。現状食糧廃棄量及び廃棄率は未測定であるものの、2024年6月より1店舗の業態転換を皮切りにフードロスへの取り組み強化を図る。	1.フードロス測定企業とのBM 2.具体的なフードロス削減取組の策定 i フードシェアリング企業とのBM ii 必要な部位のみ仕入する等仕入方法を含めた仕入先/食材の見直し iii 廃棄食材を活用したメニューの考案・調理手法の研修 iv 余った料理の持ち帰りを推奨
3	【健康経営優良法人の認定取得】 2024/8期：目指すべき認定及び計画の策定、健康づくり担当者の設置 2026/8期：認定要件の充足 2030/8期：認定取得	現在、運動機会増進に向けた取組は飲食事業部対象の運動会（年1回）のみ。少子高齢化が進むなか、労働力の安定確保は喫緊の課題。様々な事業を運営する当社において、労働者に選ばれる企業として存続するためにも従業員の健康にも着目した経営を推進する。	1.健康経営取組状況把握のため社内精査（必要に応じて外部企業へ依頼） 2.健康増進に向けた取組改善 i 運動会の対象従業員の拡大 ii 福利厚生企業とのBM等 iii 病気と仕事両立や休暇制度見直し等 3.経営層の健康経営セミナー参加
7 13	【LED設置率の向上】 2023/12月:20% 2024/8期:50% 2025/8期:80% 2026/8期:100% 【消費電力量の削減】	昨今の電気代高騰により当社全体の費用が増加傾向。フードロス同様に事業の拡大を計画する中で、電力コストの削減と同時にCO2排出量の削減を行うことは当社が今後も世に受け入れられるためには必要なアクションであり、注力すべきとの認識のため。	1.拠点における照明のLED導入率100% 2.2023/8期の消費電力量の確認 3.省エネ支援会社とのBMによる省エネ機器への切替や節電方法の検討 4.空調制御システム、人感センサー照明の導入

## (記載上の留意事項)

- ・取組項目は3つ記載してください
- ・原則、定量目標を設定してください（難しい場合は、個別にご相談ください）
- ・取組目標は、可能な限り「2030年」を設定してください（難しい場合は、設定可能な時期を記載ください）
- ・ゴールが複数該当する場合は、最も近いと考えられるナンバーもしくは、複数ナンバーを記載ください

## (銀行使用欄)

取引先CIF	管主	照合	担当者